

みんなの力で4,140人の新しい仲間 仲間とつながり、仕事と暮らしを守る運動をさらに進めよう



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数 112100部 (購読料は組合費に含まれています)
年間購読料 1800円 (定価 50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971 (代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

台風被害のカンパをお願いします

台風被害により被災された組合員と家族の皆様にお見舞い申し上げます。千葉県などを中心に東京都内では多摩川流域や秋川流域での河川決壊や道路崩壊など甚大な被害が広がり、家屋崩落や床下・床上浸水等の被害が相次ぎました。

東京土建では、台風15号、19号の被害者支援対策として、1人あたり100円を目途にカンパにとりくみます。ご協力をお願いします。

黙っていては変わらない

賃金討議・アンケートにとりくもう

「2020年賃金・仕事と生活をめぐる討議資料」を活用して、11月、12月の分会や群の会議で大勢の仲間の参加で賃金討議にとりくみましょう。アンケートは12月の群会議までに、仕事と暮らしの現状や、標準賃金として提示した月額60万円(月21日就労)で年収720万円(日額2万9千円、当面日額5千円の引上げ)への率直な意見を記入して下さい。

仲間の声が処遇改善の力に

今後の企業交渉をはじめ、自治体要請や議員懇談などで処遇改善を迫る資料にしていきます。声を掛け合い討議をして記入及び提出をお願いします。



得するメリットなど組合の業務はたくさんあります。仲間には、まだまだ組合の魅力が伝わっていないことが多くあります。「土建国保」や「組合総合共済」では諸制度や魅力がいつぱいあります。わからないことは身近な群・分会の役員や支部まで問い合わせてみましょう。なお、どけん共済会の特集を裏面に掲載しました。ぜひ読んでください。さらに労災、税金・不払い相談、資格取得など「仕事とくらしの悩みは組合へ」と声をかけましょう。



組合の魅力と業務を大いに語り、「困ったことがあったら組合へ」の声を大きく広げましょう

みなさんのご奮闘の結果、秋の拡大月間終了時の11月1日現勢は11万4661人となりました。2020年を組織増勢で迎えるには、さらに仲間との結びつきを強め、その仲間をひとりにさせないことがとても大切です。特に今年加入した仲間や事業所関連で加入している組合員には、私たちが声をかけることが重要です。「組合の業務を知らせる」「群会議の日時と場所を伝える」「分会レクのお誘いをする」など声をかける材料やキッカケはたくさんあります。新加入者歓迎会を企画したり、また忘年会や新年会には必ず声をかけるようにしましょう。

引き続き事業所の仲間や新しい仲間とのつながりを強め、新年を組織増勢で迎えよう

9・10月の2か月間にわたりとりくんできた「秋の拡大月間(仲間づくり運動)」は、全支部・分会の団結と組合員と家族のみなさんのご尽力により、4140人の新しい仲間を迎えることができました。連日連夜ご参加・ご協力いただいたみなさんに心から感謝申し上げます。

仲間づくり運動

秋の拡大月間



おつかれ
さまでした!



2019年の秋は

どけん共済会の3つのキャンペーン

今年はどけん共済会とどけん火災共済がスタートして20年の節目です。
 組合員と家族の仕事とくらしを支援する組合の共済活動とキャンペーンを紹介します。

申込・問合せは支部事務所まで

1

共済会20周年記念
「人づくり・組織づくり応援キャンペーン」

2020年5月末まで

1
フルハーネス型安全帯購入支援

組合が斡旋する「3Mフルハーネス型安全帯」を購入した組合員1人に2000円を補助します。

2
共済推進 安心パックキャンペーン

どけん火災共済、地震共済、自動車共済、自転車保険の加入促進に取り組みます。右記の四制度のうち三制度を利用している組合員を対象に記念品をプレゼントします。

3
LINEでどけん共済会と友達登録を

応募用紙に所定事項を記入し支部へ提出するか、どけん共済会のHPからご応募ください。
LINEアカウントを活用した組合員とのつながりをめざし、共サイたろうくんのLINEスタンプを作りました。どけん共済会と友達登録をお願いします。共済活動などの情報をお知らせします。
また、別途スマホ用共サイたろうくん待ち受け画面もプレゼントしています。

4
記念の厚生文化活動 第1回チャレンジオセロ大会

20周年を記念して、どなたでも家族ぐるみで楽しめる第1回のオセロ大会を12月8日(日)けんせつプラザ東京(本部)にて開催します。

5
分会主催文化レクリエーション行事支援

秋の分会行事を共済会が支援します。新しい仲間の参加や企画にチャレンジしよう。

2

どけん火災共済制度発足20年
「五組合ありがとうキャンペーン」

2019年12月末まで

どけん火災共済

火災共済加入者を対象に2019年12月末締め切りでパソコンやカタログギフトなど記念品をプレゼント。詳しくはチラシ又はホームページで。

どけん火災共済

安い掛金と大型保障

被災者の立場に立った給付内容:66%以上の罹災で全焼(損)給付:古くても同等品が購入できる標準価格で保障。
自然災害や第三者加害行為、落雷、漏水なども幅広く保障
事務所作業場・新築・増築中・別荘貸家も加入OK

どけん地震共済

最高1200万円保障

早い給付

仮払い制度もあります。



3

総合賠償責任補償・労働災害総合補償
(中途)加入促進キャンペーン

2019年12月末まで

総合賠償責任補償プラン

一人親方・事業所の皆さんへの仕事を応援する首都圏四土建で支える制度です。
現場施工中の事故での賠償責任をカバー
塗装・防水・建築一式、電気・通信工事で事故が多く発生しています。床・壁など内装、外壁・屋根などの外まわりの損害が多数です。請負金額6万円の工事で、被害額約97万円のケースも。まさかの事故にも、しっかり補償します。

労働災害総合補償プラン

労災事故の従業員と家族を守り、事業の継続に備えます
「使用者賠償」付きで事業所・従業員も安心。政府労災等の補償額を超えて、従業員等から損害補償を求められた場合、1事故5億円、1名1億円まで対応
正規従業員から臨時雇、下請け従業員まで補償
福利厚生の実施に、従業員の募集や定着にもつながります



D-LIFE20周年記念号をお渡しします

今回のD-LIFEも内容盛りだくさん。くらしから共済制度、趣味から商店街特集まで掲載した20周年記念号です。群会議等で配布をしています。



自転車保険に加入しましょう！

東京都は自転車保険の加入を義務化

自転車事故による高額な損害賠償請求事例の増加により東京都では、2020年4月から自転車保険の加入義務化がスタートします。豊島区ではすでに都内で初めて2019年10月から、足立区でも2020年4月から加入義務付けを始めます。

個人型 年間掛金 2,500円

ケガの補償

組合員(契約者)本人のみ

個人賠償責任の補償

家族全員 保険金額は1億円

家族型 年間掛金 4,500円

ケガの補償

組合員(契約者)と同居のご家族全員、別居の未婚の子

個人賠償責任の補償

家族全員 保険金額は1億円

どけん自転車保険は
自転車事故の補償だけじゃない！

●他者に与えた被害の賠償責任もカバー

(例) 階下への水もれ損害賠償
電車内での接触による事故対応 など